

KORG

Pa1000

OSバージョン1.5
の新機能

Pa1000 オペレーティング・システム・バージョン1.5

インストール手順と新機能

新しいオペレーティング・システムをインストールする

ご購入頂いたPa1000は、すでに新しいオペレーティング・システムがインストールされていることがあります。これをチェックするには、**Media > Utility**ページを開き、画面下部に表示されるバージョン番号をご覧ください。

新しいオペレーティング・システムのインストール手順については、コルグ・ウェブサイト (www.korg.com) からダウンロードできるインストール・ファイルに添付の説明書「オペレーティング・システムのロード」をお読みください。

オペレーティング・システムをロードした後、**Media > Utility > Factory Restore** コマンドを使用してミュージカル・リソースを更新してください。ミュージカル・リソースはオペレーティング・システムと共にロードされますが、更新するためには、このコマンドを使用する必要があります。

OSバージョン1.5の新機能

以下は、OSバージョン1.5で追加された新機能です。

場所	新機能	ページ
ビデオ	タイプBのVideo Outページに、Sync option/パラメーターを追加しました。	8

以前のOSバージョンで追加された機能

以下は、OSバージョン1.3で追加された新機能です。

場所	新機能	ページ
ハードウェア	HDMIビデオ・アウトを備えた新しいPa1000タイプBができました。	4
オペレーティング・システム	別のオペレーティング・システム・パッケージにしました。	4
MIDI	MIDIプリセットを追加しました。	7
ビデオ	Video Outページを変更しました。	8
ショートカット	レコード・モードからTuningページへ移動するショートカットを追加しました。	9

以下は、OSバージョン1.2で追加された新機能です。

場所	新機能	ページ
アレンジャー	AUTO FILLボタンとVARIATIONボタンとを同時に押してフィルを選択できるようになりました。	5
サンプリング	ユーザー・サンプルの最大数が増えました。	5

以下は、OSバージョン1.1で追加された新機能です。

場所	新機能	ページ
コントローラー	VOX V860ボリューム・ペダルとの互換性を追加しました。	6
	ボリューム/エクスプレッション・ペダルのカーブ・プリセットを追加しました。	6

ハードウェア

新しいPa1000タイプB

[1.3]

部品の変更により、現在Pa1000には2つのバージョンが存在しています。ご購入頂いた製品のタイプは、シリアル・ナンバーで確認することができます。以下の表をご覧ください。

Pa1000タイプ	シリアル・ナンバー	VIDEO OUT端子	時計用電池
タイプA	399999以下	RCA(コンポジット)	CR2032
タイプB	400000以上	HDMI	CR1632

Pa1000のタイプによっては、使用する時計用電池が異なりますのでご注意ください。**機器を損傷してしまう恐れがあるため、指定された交換部品以外は使用しないでください!**

別のオペレーティング・システム・パッケージ

[1.3]

Pa1000タイプBの導入により、現在オペレーティング・システムのインストール・パッケージには2つの異なるバージョンが用意されています。**Video Out**ページに記載されている一部の機能を除けば、これら2つのバージョンは機能的には同じです。

新しいオペレーティング・システムに更新した直後、またはリセットを実行して工場出荷時と同じ状態に戻すと、オペレーティング・システムのインストール・パッケージの正しいバージョンを尋ねるメッセージがPa1000の画面に表示されます。画面の指示に従って操作を行ってください。

アレンジャー

AUTO FILLボタンとVARIATIONボタンとを同時に押した フィルの選択

[1.2]

フィルは、曲のセクション間をスムーズに移行ために使用するフレーズです。

コード・バリエーション	内容
Fill 1	簡素
Fill 2	やや複雑
Fill 3	複雑
Fill 4	高度で複雑

- フィルに音楽的な変化をつける場合は、**AUTO FILL**ボタンと、選択したいフィルに対応する**VARIATION**ボタンを同時に押します。
たとえば、Fill 3を選択する場合は、**AUTO FILL**と**VARIATION 3**ボタンを一緒に押します。
- 必要に応じて、フィルを入れる前に、別のバリエーションを選択します。

サンプリング

ユーザー・サンプルの最大数の増加

[1.2]

ロードできるユーザー・サンプルの最大数が15048に増えました。

コントローラー

VOX V860ボリューム・ペダルとの互換性の追加

[1.1]

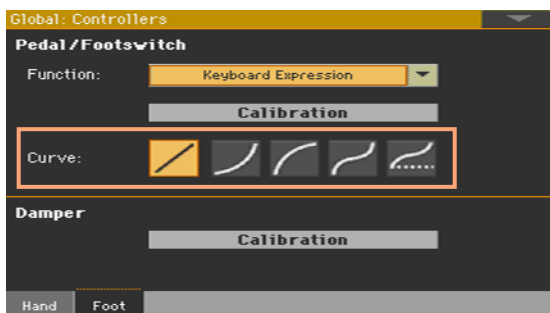
VOX V860ボリューム・ペダル(別売)が使用できます。

ボリューム/エクスプレッション・ペダルのカーブ・プリセット

[1.1]






注意: OS v1.1をインストールしたら、ボリューム/エクスプレッション・ペダルのキャリブレーションをしてから、カーブを選択してください。以前の設定が機能しなくなることがあります。

ボリューム/エクスプレッション・ペダルに割り当てられている機能によっては、カーブを選択してペダルがその機能にどのように影響するかを設定できます。適用されないカーブはグレー表示になります。



カーブの選択

- 1 エクスプレッション・ペダルを接続し、キャリブレーションを行い機能を選択します。プリセットされたカーブは、一部の機能でのみ選択できます。
- 2 Curveボタンをタッチして、カーブを選択します。

Curve	意味
	直線的なカーブ(Bカーブ)。
	指数関数的なカーブ(Aカーブ)。ペダルを踏み込むほど大きく変化するカーブです。
	対数関数的なカーブ(Cカーブ)。ペダルの踏み始めに大きく変化します。
	S字型カーブ。ペダルの踏み始めと終わりが大きく変化し、中間ではゆっくり変化します。
	オフセットを持つS字型カーブ。S字型カーブと同じですが、ゼロより高い値から始まります。

MIDI

MIDIプリセットの追加

[1.3]

新しいMIDIプリセットがいくつか追加されました。これにより外部機器に接続した楽器を素早くセッティングできます。

さらに、空のMIDIプリセット・ファイルが増えたことで、あなたの好みのセッティングを最大16のMIDIプリセットとして保存できるようになりました。MIDIプリセットは全てユーザー・データとして保存され、上書きすることができます。

更新された使用可能なMIDIプリセットのリストは以下のとおりです。

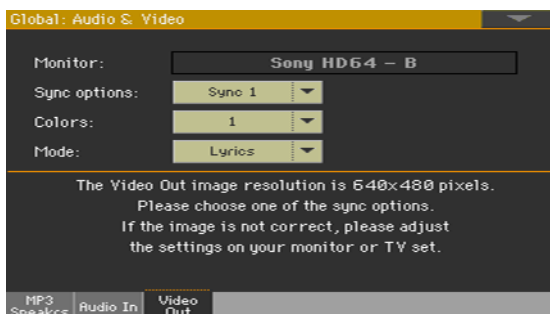
MIDIプリセット	用途
Default	汎用設定。ほとんどの場合に対応可能。
Master Kbd	外部マスター・キーボードを接続する場合。
Player 1	本機のプレーヤー 1または2で外部音源(拡張モジュールまたはバーチャル楽器)で演奏させる場合。外部シーケンサーとPa1000のシーケンサー・モードでソングを作成する場合。
Player 2	
Accordion 1	MIDIアコーディオンを接続する場合(用途別に3種類のプリセットがあります)。
Accordion 2	
Accordion 3	
Tablet	タブレットを接続し、リモート・コントロールでSongBookエントリーの選択やMIDIメッセージを選択して送信する場合。
Key Control	外部キーボードでUpper 3サウンドを演奏する場合。
Mix Control	外部コントローラーで各サウンドのボリュームとパンをコントロールする場合。
Pad Control	外部パッド・セットからパーカッション・サウンドや特殊なエフェクト(Upper 3で)演奏する場合。内部アレンジャーヘコードを送信するために使用することも可能。
X/Y Control	外部X/YコントローラーでUpper 1の2つのサウンド・パラメーターをコントロールする場合。
Studio Ctrl	様々な異なるコントローラーを同時接続する場合。
Breath Ctrl	ブレス・コントローラーで1つまたは複数のUpper 1のサウンド・パラメーターをコントロールする場合。

ビデオ

Video OutページにSync optionパラメーターを追加 [1.5]

Pa1000のタイプBでは、接続したモニターを認識すると、通常Sync optionが自動的に選択されますが、もし選択されない場合でも手動で行うことができます。

- 1 外部モニターを接続したら、**Global > Audio & Video > Video Out**ページに移動します。



- 2 Sync optionパラメーターで、モニターに最適な設定を選択します。

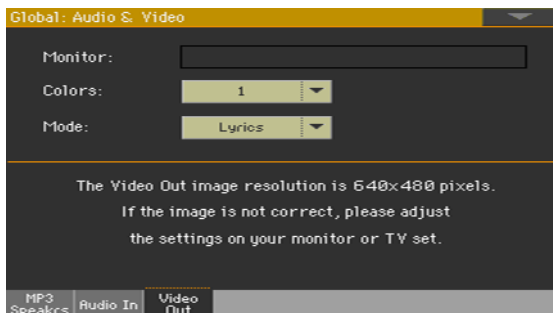
この選択は保存されます。別のモニターを接続するときは、必要に応じて再度この手順を行ってください。

Video Outページの変更 [1.3]

Pa1000とVIDEO OUT端子のタイプによっては、使用するケーブルが異なります。必要なケーブルは、家電量販店でお求めください。

Pa1000タイプ	VIDEO OUT端子のタイプ	モニター・コネクタ	ケーブル
タイプA (シリアル・ナンバー 39999以下)	RCA	RCA(コンポジット)	RCA-RCA
		SCART	RCA-SCART
タイプB (シリアル・ナンバー 40000以上)	HDMI	HDMI	HDMI-HDMI
		DVI	HDMI-DVI
		VGA	HDMI-VGA

Pa1000タイプBでは、**Global > Audio & Video > Video Out**ページが変更されました。



モニターを認識すると、その名前が**Monitor**に表示されます。モニターの名前が表示されない場合は、接続を確認してください。

推奨解像度は640x480ピクセルです。画像が正しく表示されない場合は、モニターの設定(例えば、ズームまたはアスペクト比の調節)を確認してください。

ショートカット

レコード・モードからTuningページへ移動する新しいショートカット [1.3]

スタイル・レコード・モードまたはソング録音モードに入っている状態で、SHIFTキーを長押ししながらUPPER OCTAVEボタンの1つを押すとMixer/Tuning > Tuningページへ移動することができます。

動作向上と不具合の修正

OS 1.5.1の改善点

ユーザー・サンプルの最大メモリー容量が480MBに増えました。圧縮すると、最大960MBのユーザー・サンプルをロードできます。

OS 1.5.0の改善点

全体的なパフォーマンスを改善しました。

OS 1.5.0の不具合修正

場所	不具合修正
ジュークボックス	ジュークボックス・リストの再生時に、容量の大きいMIDIファイルが正しく再生されない不具合を修正しました。

OS 1.4.0の改善点

一部のローカライズとの互換性を改善しました。(日本では未対応)

OS 1.3.1の不具合修正

場所	不具合修正
サンプリング	既存のサンプルを上書きすると、メモリー内の他のサンプルが破損することがある不具合を修正しました。

OS 1.3の改善点

全体的なパフォーマンスを改善しました。

OS 1.3の不具合修正

場所	不具合修正
オーディオ・アウト	TalkOverを使用可能にすると、フェードアウトをした後、オーディオが聞こえない不具合を修正しました。
スタイル・レコード/ エディット	Copy All、またはDelete Allを実行した後、コード認識機能が正しく作動しない不具合を修正しました。

OS 1.2 の改善点

一般的な不具合を修正しました。

OS 1.1 の改善点

一般的な不具合を修正しました。

KORG

Address

KORG ITALY SpA
Via Cagiata, 85
60027 Osimo (AN)
Italy

Web

www.korg.com